

製品情報

感光材(直間法フィルム)

平滑な表面が得られ、画像の直線性が向上致します。

併せて、膜厚がコントロールされたフィルムを使用することで、工程の簡略化、膜厚の版内バラつき低減が実現出来ます。

SBQ系

- 高感度
- 長期保存安定性

	特徴	製品規格			
		膜厚/ μm	ロールサイズ		カットシートサイズ
			巻数/m	幅/mm	
MS-Film Dark	スタンダード	12, 15, 20	10, 30, 50	300, 640, 1000, 1200	最大 1000×1000mm
MS-Film		25, 30, 35, 40			
MS-IK		50, 80, 100	10		
	柔軟性	50, 100, 150	10	640	最大 640×640mm

ジアゾ系

- 高解像性
- 耐刷性

	特徴	製品規格			
		膜厚/ μm	ロールサイズ		カットシートサイズ
			巻数/m	幅/mm	
MS-DXW	スタンダード	15, 20, 25, 30, 35	—	—	最大 640×640mm
MS-WF	水貼り適正に優れる	20, 23, 25, 30	10, 30	640	最大 640×640mm
MS-SFR	水貼り適正に優れる。高感度	20, 23, 25, 30, 40	10, 30	640, 1000	最大 640×640mm
MS-JK2	耐刷性重視、高解像性	15, 20, 25, 30, 35	10	640※1	最大 640×640mm
MS-8000	柔軟性	15, 20, 25, 30, 35	10	640※1	最大 640×640mm
MS-8301	高解像性	15, 20	—	—	最大 600×600mm
MS-GPX	連続印刷性良好	12, 15, 20, 25, 30	10, 30	640, 1000	最大 1000×1000mm

※1: ロール製品につきましては、マット状フィルムがベースとなります。

重合系

- 厚膜製版用

	特徴	製品規格	
		膜厚/ μm	サイズ
MS-厚膜フィルム	厚膜印刷用、柔軟性	100, 150, 200, 250, 300, 350, 400	A2

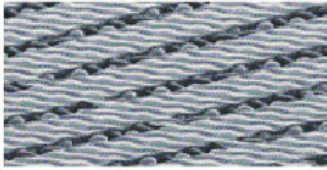
◆記載されていないサイズ・規格に関しましては、お問い合わせ下さい。

■ 同じ膜厚でここまで違います

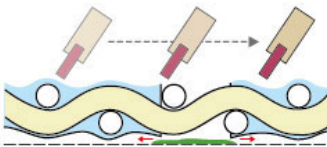
同一のスクリーンに、同じ膜厚の感光材層を形成した時、直接法と、直間法では版の表面平滑性に大きな差が出ます。

※下記版仕様: ポリエステル300メッシュ、感光材厚8 μ m

直接法



【直接法乳剤コーティング】

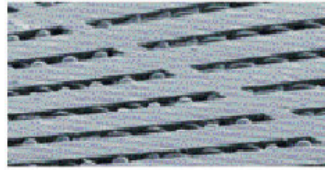


面付柄のインキ転移量のバラツキや高細線、網点のにじみが発生しやすい。

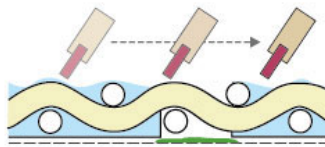


印刷物

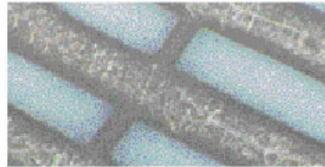
直間法



【直間法フィルム貼り】



薄膜で均一な版面が得られ、にじみが少ない。



印刷物

■ 膜厚の版内バラつき低減に

バケットで液状の感光材を塗布する直接法では、同一版内での膜厚にバラつきが生じてしまいます。

一方、高精度に膜厚をコントロールして塗布されたフィルムを用いる直間法では、

版内での膜厚差は非常に僅かなものになります。

直接法

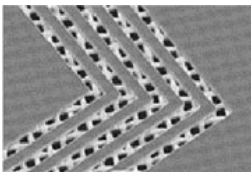


直間法



※製版側面図

■ 高細線製版



精度の高い印刷には、膜厚、表面状態の安定化が必須です。

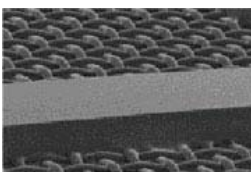
メッシュ: ST500

フィルム感光材名: MS-8301

フィルム厚: 10 μ m

L/S: 50/40 μ m

■ 厚膜製版



手間の掛かる厚膜製版の工程簡略化が可能です。

メッシュ: ポリエステル70

フィルム感光材名: MS-厚膜フィルム

フィルム厚: 400 μ m